

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-525213(P2004-525213A)

【公表日】平成16年8月19日(2004.8.19)

【年通号数】公開・登録公報2004-032

【出願番号】特願2002-559513(P2002-559513)

【国際特許分類第7版】

C 0 9 D 175/04

B 0 5 D 7/24

C 0 8 G 18/10

C 0 8 G 18/38

C 0 9 D 1/00

C 0 9 D 5/00

C 0 9 D 183/04

C 0 9 D 201/00

【F I】

C 0 9 D 175/04

B 0 5 D 7/24 3 0 2 T

B 0 5 D 7/24 3 0 2 Y

C 0 8 G 18/10

C 0 8 G 18/38 Z

C 0 9 D 1/00

C 0 9 D 5/00 D

C 0 9 D 183/04

C 0 9 D 201/00

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月26日(2004.10.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

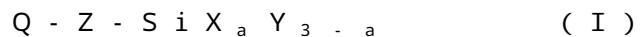
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記の成分を含有する2成分系の溶剤含有ポリウレタン結合剤の定着剤としての使用：

1．少なくとも1種の有機ポリイソシアネート(B)(NCO官能価：2.5～5.0、イソシアネート含量：8～27重量%)と下記の一般式(I)で表される少なくとも1個のイソシアネート-反応性基を有するアルコキシシラン(C)との付加物を含有する硬化性成分(A)：



[式中、Qはイソシアネート-反応性基を示し、Zは線状または分枝状 $C_1 \sim C_{12}$ アルキレン基を示し、Xは加水分解性基(好ましくは $C_1 \sim C_4$ アルコキシ基)を示し、Yは同一または異なる $C_1 \sim C_4$ アルキル基を示し、aは1～3の整数を示す。]、および

2．イソシアネート-反応性の皮膜形成性樹脂(D)。